

# JENESYS2015 (招へいプログラム) 対象国: SAARC8 カ国, テーマ (環境) の記録

## 1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、SAARC8 カ国より環境技術に関心を有する高校生 69 名、社会人 40 名が来日し、日本の政治、社会、歴史及び外交政策に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、3 月 7 日から 3 月 14 日までの 7 泊 8 日の日程でプログラムを実施しました。

#### 2. 参加国 人数

アフガニスタン 12 名、バングラデシュ 12 名、ブータン 12 名、インド 28 名、モルディブ 11 名、ネパール 10 名、パキスタン 12 名、スリランカ 12 名

#### 3. 訪問地

東京都、千葉県、福島県

#### 4. 日程

3月7日(月) 成田国際空港より各国ごとに入国、

【最先端技術視察】日本科学未来館

(バングラデシュ、インド、モルディブ、ネパールのみ)

3月8日(火) 来日オリエンテーション

【学校交流】東京都立戸山高等学校(高校生グループ)

【防災技術視察】立川防災館(社会人グループ)

3月9日(水) 【日本理解講義、基調講演】(全グループ)

【環境技術視察】芝浦水再生センター(高校生グループ)

東京都から2グループに分かれて各地方へ移動

【地方自治体表敬訪問・講義】鴨川市長、環境・防災に関する講義

- 3月10日(木)~3月13日(日)
- グループ A・B・C (高校生): 福島県

【地域概要講義】みなみやま観光

【環境技術視察】バイオマスボイラー、雪むろ再生エネルギー施設

【歴史的建造物視察・日本文化体験】鶴ヶ城、赤べこ絵付け体験

【ホームステイ】、【ワークショップ】

2. グループ D (社会人): 千葉県

【環境技術視察・講義】鴨川シーワールド、環境省優良産廃業者工場視察 【文化体験】浴衣着付け・茶道、【自然・環境視察、講義】大山千枚田 【地場産業視察・講義・体験】鴨川市農林業体験交流協会、いちご狩り 【ホームステイ】、【ワークショップ】

## 3月14日(月)各地方から東京都へ移動

【環境視察】株式会社パソナ農援隊アーバンファーム(高校生グループ) 【最先端技術・環境技術視察】新日鐵住金株式会社 君津製鐵所 (社会人グループ)

【成果報告会】訪日成果・帰国後活動計画発表)

3月14日(月)/3月15日(火) 成田国際空港より各国ごとに出国

## 5. JENESYS2015プログラム記録写真

SAARC 訪日団第 2 陣 (環境) (A・B・C グループ) の記録



3/8 学校交流:東京都立戸山高等学校(東 京都)



3/9 日本理解講義、基調講演(東京都)



3/9 環境技術視察: 芝浦水再生センター(東 3/10 地域概要講義:みなみやま観光 京都)



(南会津町)



3/10環境技術視察:バイオマスボイラー、雪むろ再生エネルギー施設(南会津町)



3/11 日本文化体験: 赤べこ絵付け体験(会津若松市)



3/12 ホームステイ (南会津町)



3/14 環境視察:株式会社パソナ農援隊アーバンファーム

## SAARC 訪日団第2陣(環境)(Dグループ) の記録



3/8 オリエンテーション (東京都)



3/8 防災技術視察:立川防災館 (東京都)



3/9 地方自治体表敬訪問・講義:鴨川市長、環境・防災に関する講義(鴨川市)



3/10 環境:廃品業者工場視察 (鴨川市)



3/11 文化体験:浴衣着付け・茶道、(鴨川市)



3/12 自然·環境視察、講義:大山千枚田 (鴨川市)



3/13 地場産業視察・講義・体験:鴨川市農 林業体験交流協会、いちご狩り(鴨川市)



3/14 最先端技術·環境技術視察:新日鐵住金株式会社 君津製鐵所(君津市)

#### 6. 参加者の感想

#### ◆ インド 高校生

今回の日本訪問は私の人生を変えるような出来事でした。私の知識の地平を広げ、私の社交性を高めてくれました。このプログラムによって、より広く、日本や国際社会に対する認識が変わりました。アジアの様々な地域から来た人たちと交流できるというのはたぐいまれな機会だと思いますし、それによって私の学び、特に理解の枠組みが変わりました。日本科学未来館はすべてが魅力的で夢のような場所でした。科学ファンとしては、東京の芝浦水再生センター訪問やたかつえリゾートで使用されている環境に優しい技術が見られたことも楽しかったです。社会的な面では、日本人は大変礼儀正しく、謙虚で、時間を守り、心優しい人たちでした。とくに時間を守るところと謙虚なところは本当に際立っていると思います。数日間、日本の家族の一部になれたのも本当に楽しい思い出です。日本の文化や伝統の共通点や相違点に触れることができました。その他、私は東京の街が大好きです。まさしくユートピアのようだと思いました。もっとも素晴らしいところは自然や緑とテクノロジーの絶妙なバランスだと思います。

#### ◆ バングラデシュ 高校生

日本は発展と技術の国という事は知っていました。また、日本人の強さ、勇気、決断力についても知っていました。しかし、日本人の歓待の様子や、日本の歴史、文化、発展について知ってもらいたいという熱意にはとても驚きました。とても手厚くもてなされ、親切に接してもらいました。また、戸山高校の生徒たちは、今までに会った中で一番頭が良くて真剣に考える学生たちだと思いました。ホームステイでは、国から遠く離れたところに別の家族を見つけたようでした。日本のお父さん、お母さんと会えなくなると思うと寂しくなりますし、優しい笑顔や心温まる愛情が懐かしくなると思います。日本人の文化や伝統を重んじる心が、革新的な技術、驚嘆すべき時間厳守の姿勢、そして心温まる優しさいっぱいの素晴らしい国を作った基礎となっているのではないでしょうか。機会に恵まれたら、ぜひ日本で大学に行きたいです。

#### ◆ パキスタン 社会人

日本の様々なことに感動しましたが、一番印象的だったのは、自国の文化を喪失していないということです。世界第 3 位の経済大国でありながら日本人は生活において日本の伝統、慣習、儀式などを、確固として保ち、次世代に継承していることです。日本古来の優雅な着物を実際に茶道体験等の場面で着ることができたのは素晴らしい経験でした。ホームステイでは、日本の家族の絆の強さを感じました。年配者を敬い、そして温かく人をもてなす気持ちは日常の生活の中に深く浸透していると思いました。

#### ◆ モルディブ 社会人

日本は常に関心のある国の一つでした。来日前はテレビ、書籍、メディアから日本人について限られた情報を得ていました。日本の進んだテクノロジーにも関心がありましたが、それ以上に豊かな文化や伝統に魅かれていました。初めて来日しましたが、出来るだけ早く、また戻ってきたいと思っています。日本は他では見られないくらいに美しい国で、人々は優しいです。最近の建物には耐震装置が備え付けられていることを知りました。農家で 2 日間ホームスティをしました。日本

でのいろいろな体験は最高でした。テクノロジー、文化、食べ物、歴史的建築物は素晴らしいものでした。私が会った全ての日本人は優しく人を気遣う人たちでした。このことに一番感動しました。このような人たちにはめったに会えるものではありません。日本が他の国と比較にならないほど美しい国であるという理由はここにあると思いました。帰国したくないけれど、帰国します。そして私が日本で経験したこと全て周りの家族、友人、同僚たちに伝えたいと思います。

# 7. 参加者のアクションプラン発表例

## WHAT AND HOW • ACTION PLAN · Video and experience sharing on social 1. Promote the concept of creative and out-of-the-box thinking . networking sites 2. Encourage application of what we learn and think more practically. · Conducting lectures and orientations (e.g. ${\bf 3.}$ Remember that every problem has a solution only if we think a little . school, public places) 4. Exchange the different technologies in Japan to give a glimpse of what can be adopted • Presentations at Ministry of Foreign Affairs (MOFA) 5. Through public speaking, newspapers, articles and SNS. Articles on newspapers and magazines アクションプラン アクションプラン